

救急要請アクションカード

大丈夫！？

あなたが気付いたそのサイン!!

命を救う「119」

ご近所や世間体を気にする前に、
まずは目の前の命を最優先！



こんな時 迷わずすぐに 119

～通報する時は、具合の悪くなった人のそばから～

意識

呼んでも返事がない、目を開けない

顔

顔色が明らかに悪い
うまく話せない
片側がゆがんでいる
(たるんでいる)

頭

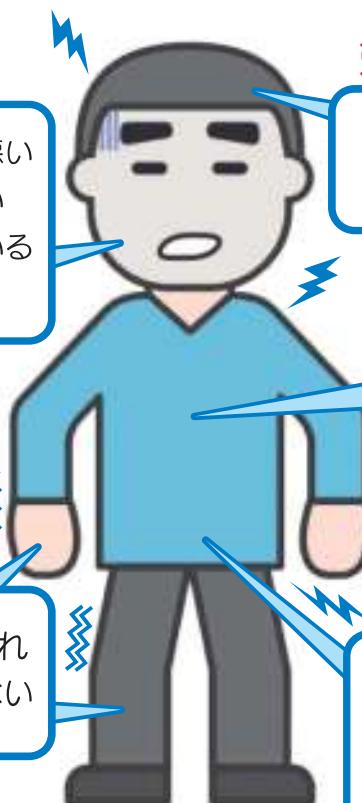
我慢できない頭痛
立てないくらいふらつく

手足

手足の急なしびれ
半身に力が入らない

腹

我慢できない腹痛
血を吐く
便に大量の血が混じる



高血圧、糖尿病、高脂血症などを背景に発生する心臓・血管の重大な病気の症状です。

これ以外の症状でも、**急に**出現した症状はすぐに救急要請！

～ 家族の広場 ～

スムーズに救急要請ができるよう家族みんなで話し合って確認し、記入しましょう！

持病のある方

1	名前	病名
2	名前	病名
3	名前	病名
4	名前	病名

お薬手帳の保管場所は、家族みんながわかる場所にまとめて置いておきましょう。お薬手帳は、到着した救急隊員に渡してください。

お薬手帳の保管場所

家族の人で、救命講習の受講歴があれば書いておきましょう。

名前	受講した年月
----	--------

救急要請をする時は、コードレス電話等を使い、具合の悪くなった人（ケガをした人）のそばから通報をお願いします。

家族・親戚への連絡は、救急隊が到着し、搬送病院が決まってからにしましょう。

通信員の質問に正確に答えることにより、生命に危険な状態かどうかを通信員は判断し、救急隊到着まで必要な処置を電話口で分かりやすく説明してくれます。

* 通信員は信頼できるあなたの味方です。

いざという時、迷わず次の行動を！！

通報手段（通報前に家人や親戚に連絡をしない）

を使い「119」番通報

*できる限りコードレス電話もしくは携帯電話

または、具合の悪くなった人のそばにある電話

通報時に伝えること

住 所	市	町	番地
(アパート名等)			号室

世帯主名等	宅

電話番号	—	—

だれが？ どうなった？

例) 倒れた・倒れていた
反応がない
呼吸がおかしい
顔色が真っ青
苦しがっている…など

通信員の質問にできるだけ正確に答えてください。

通信員が「電話を切れますよ」と言うまで電話を切らない。